

2010 年度 事業および運営に関する報告

(2010 年 4 月 ~ 2011 年 3 月)

[2010 年度の総括]

文責 : 代表 古賀桃子

[事業面]

※後段の「事業報告の詳細」参照

1 ●事業展開において重視した点

ふくおかNPOセンターでは、2002 年の設立当初より、事業の2つの柱として、“コンサルティング”(草の根のNPOのサポート) および “プロモーション”(NPOの社会的な啓発) を掲げて活動を進めてきた。

現在、福岡県内で、特定非営利活動法人として活動する団体は 1,400 団体を上回り(2011 年 3 月末現在)、依然、緩やかな増加傾向にある。しかしながら、福岡県を含む全国各地で、情報公開(事業報告書の提出等)の義務を怠っているところも多いようで、真に社会や地域に信頼されるセクターとなるには、未だ課題が多いともいえる。

他方、福祉・医療・環境・子育てなど、私たちの生活課題の深刻化・顕在化は進むばかりで、かつ、社会・経済・政治の状況も世界的に流動的な様相をきたしつつある。

そのような中、「何か地域のためにできれば」、「もっと安心して暮らせる社会づくりを」という思いやこころざし、問題意識を抱き始める市民(個人)も増えつつある印象である。このような時勢から、おそらく、NPOや地域活動などに関心を寄せる人たちは、今後も増えることが予測され、法人化している団体も含めたNPO関係者や一般市民が、NPOやボランティアの基本的理解を確かめたり、自らの活動のありようについての認識や検証を促すことは、やはり意義深いと考える。

かたや、多くの地方自治体は、ここ数年来、「協働」や「市民活動支援」といったアプローチを施策上に打ち出しており、その流れの中で、従来から行われてきたNPOへの資金的支援や市民活動支援拠点施設の整備に加え、協働の取り組みを誘発させるためのマッチングの仕組みづくり(提案公募型事業)に乗り出すところも出てきている。他方、行財政改革の文脈で捉える向きもみられ、「協働」をそのための一手段として位置付ける風潮が、行政内部において、益々強まらないかとも憂慮している。

一方、企業においても、CSR(企業の社会的責任)やSR(組織の社会的責任)への関心が、福岡のような地方都市にある企業でも徐々に高まっており、その一環として、NPOへの支援や連携関係を模索する企業も出てきている。数年前までは専ら大都市に本社を置く大手企業の関心対象であったが、最近では、地場の大手や中小企業レベルでも、勉強会等を開く動きが出てきている。

このような個人・地域・社会の動向を傍目に、2010 年度についても、NPO・企業・行政等を対象とした力量形成のための研修やネットワークづくり、一般市民やNPO・企業・行政等のセクター毎の関係者を対象とした啓発、コーディネーションに取り組んだ次第である。

2 ●事業の主な実施手法

2010 年度は、自主事業として、月例イベント「5丁目カフェ うさぎ」や、企業からNPOに物品を橋渡しするサービス「つこーちゃらん?」、協働やSR（組織の社会的責任）の最新の動向をキャッチしていただくための「組織のための社会的責任（SR）セミナー」を開催した。

また、事務局として運営協力しながら参画している企業・行政関係者有志の自主勉強会「企業市民ネット九州（KIQ）」・「パートナーシップ研究会（ぼ〜研）」を引き続き行った。

この他、行政からの受託事業として、主に行政内部向けの協働の環境整備プロジェクト「佐賀市協働ステップアップ事業」（佐賀市と協働）、マルチステークホルダー間で協働の課題・方策を練る「北九州市協働コーディネーターのあり方研究業務」（北九州市と協働）、そして、NPO対象のIT活用推進事業「NPO・ICT どんとこいプロジェクト」の一環として、「ふくおか協働 Web」の保守・運用面のサポートや、「ふくおか生涯学習ひろば」の開発から保守・運用面のサポートを継続実施した。（いずれも福岡県と協働）

また、企業からの協賛事業として、北九州市内の児童館を対象とした「子どものための児童館とNPOの協働事業（NPOどんどこプロジェクト）」（協賛：財団法人住友生命社会福祉事業団）や、NPO関係者を対象とした「伝えるコツを身につけよう NPOのための広報スキルアップセミナー」（協力：株式会社電通、株式会社電通九州）を行った。他方、協賛ではない新たな形の協働として、株式会社ヌーラボと、「バックログコネクト」なるプロジェクト管理に有用なツール（同社製）をNPOに社会貢献活動の一環として無料リリースするプロジェクトの側面支援も着手した。

併せて、「NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会」・「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク（NNネット）」・「NPO法人会計基準協議会」といった全国的なネットワークに参画し、各種学習会の開催や署名運動等に取り組んだ。とくに「NNネット」に関しては、前述の「組織のための社会的責任（SR）セミナー」の福岡市内での開催協力をいただいた他、NPO・NGOセクターの代表協議者（選挙などで選出する形をとり、個人の見解等ではなく、セクターとしての意見の代弁者という立場に立脚して委員参加する形態）として、日本で初めてマルチステークホルダープロセスで協働による課題解決を図らんとする「社会的責任に関する円卓会議」にも参画した。

以上は、総じて、新たなメニューにチャレンジするよりも、これまでに蓄積してきたノウハウやネットワークを生かしながら、従来の事業をより深化・充実させる姿勢で活動を進めてきた。新たな動き（例：北九州市との協働でのプロジェクト、電通等との協働でのセミナー、株式会社ヌーラボとのプロジェクト/いずれも前述）もあったが、従来の動きの延長線上として取り組んでいる次第である。

3 ●これまでになかった点

▼ “よりよい協働をすすめるための協働”として、行政や企業との新たな活動が生まれ、かつ“環境整備”という主旨から、短期にとどまらないプロジェクトも出てきた。

▼講師派遣事業において、行政職員対象の研修事業や、NPO支援組織・施設のスタッフ対象の研修事業の依頼が増え、年間のレギュラー科目として通年で複数回担当する案件に加えて、リピーターとして前年度に引き続き依頼を受けるケース

が増えた。これが起因して、堅調な自主事業の伸びにもつなげた。

4 ●反省点

例年の反省点であるが、事業のボリュームが相応であるため、もろもろの取り組みについて、綿密な記録化や、情報の整理等まで至らぬまま、追われるままに過ぎてしまった。

[運営面]

1 ●運営面において重視した点

2010 年度は、大きくミッションを見直す一年と位置付け、年度当初の予算で“-2,716,398 円”なる収支差額を掲げた通り、新規かつ大がかりな事業にチャレンジするのではなく、継続事業といくつかの継続事業に絞り込みながら取り組んだ次第である。

2 ●2010 年度の主な運営

▼理事会

2009 年度より理事 6 名（うち、理事長 1 名・副理事長 1 名）、監事 1 名という体制にて運営している。2010 年度中の理事会の開催実績は、計 6 回（5/20 第 18 回理事会、8/3 第 19 回理事会、11/6 第 20 回理事会、12/21 第 21 回理事会、4/6 第 22 回理事会、5/17 第 23 回理事会）である。中長期的なビジョンを見据えながらミッションを刷新することを主な議題として、うち 2 回は、ワークショップ形式も用いながら取り組んだ。

こうした会議の他、日常的な内部のコミュニケーションには、メーリングリスト（ML）を活用し、役員専用 ML では、2010 年度（2010. 4.1.~2011.3.31）の間に、計 678 件のやりとりを行った。緊急性・重要性の高いものについては、ML 上で極力時間を置かずに討議・決定するようにしている。

▼事務局

2006 年 11 月より、吉富まゆみがプロジェクトスタッフとして週 3 回のパートタイムとして勤務していたが、2007 年 6 月よりフルタイムの専従スタッフとなり、同年 12 月には事務局長に就任した。常勤 2 名体制を継続することができており、“日々、古賀・吉富の 2 名が担っている”という当センターの活動像も、以前よりもよく知られている印象である。

▼ボランティア受け入れ

年々、ボランティアやインターンが活動する機会が増えてきた。また、従来から取り組んでいる「ぼらタイム」の他、福岡市 NPO・ボランティア交流センター（あすみん）にてコーディネートされている「ボランティアインターンシップ」を通じて参加される方が複数おられ、参加型で風通しの良い組織づくりのための試みをしているところである。こうした正規のボランティア受け入れプログラムの他、空いた時間を活用した単発的な個人ボランティアが目につき、メール等で問合せをいただくケースも増えている。中には常連化されている方もおられ、各人にとって、「市民活動」の世界へのいざないともなり、また楽しいコミュニケーションの機会ともなるため、事務局としては喜ばしく心強い事である。

3 ●これまでになかった点

▼理事会

9年目に入る2010年度は、開催頻度と出席率を高め、これまでよりどころとしてきたミッションを刷新する作業に注力した。中長期のビジョンを改めて確認し、組織の事業・運営の両面を理事間で見据える時間を相応に持つことができた。

▼事務局

日々の業務において、事務局の滞在時間が多い吉富が日々業務日報を役員ML上で共有することとし、コアメンバー間での情報や課題の共有を図っている。

▼来客

天神の地の利も手伝ってか、県内・外からの来客が益々増えている。用件は、視察・打合せ・新規事業のプレゼン等、属性もNPOの他、企業・行政等様々である。設立当初から、多様なネットワークの中で、新たな方向性や具体的な活動を生み出している当団体としては、こうした来客の増加は喜ばしいことである。ブログ日記「NPO庵ノ嘶」における「お客様」コーナーも、度々更新するほどになっており、中には同コーナーを定期的にチェックして下さっている方もおられる様子である。

4 ●反省点

ボランティアのご尽力もあり、事務所内の書籍・資料類の整理が例年になく進んだが、進行中の事業や運営に係る、都度必要になるような書類が散在しており、常駐の古賀・吉富の間で、内容別の整理や所在の情報共有を日頃から進めておくことが課題である。

※2010年度は、ミッションの刷新作業を進めながら前年度の活動の深化を目指すことを基本的な方針としていたため、上記文章も、一般的に2009年度の記載内容を一部加筆し踏襲した内容とさせていただいた。

【事業報告の詳細】

※「★」は2010年度中、新規に取り組んだもの。「★」の無い事業は、継続事業。

※定款記載の5種類の事業（下記）について「A」～「E」とナンバリングし、ここに報告する各事業と定款記載の5種類の事業種別との関連についても付記。

エヌピーオーの活動及び運営全般に係る相談・助言に関する事業…[定款A]
エヌピーオーの社会啓発に関する事業…[定款B]
エヌピーオーの基盤整備に向けた調査研究事業…[定款C]
エヌピーオーの情報環境の向上に関する事業…[定款D]
エヌピーオーの基盤整備に向けた企画提案事業…[定款E]

コンサルティング ～草の根活動を円滑かつ効果的に行うために～

■電通+NPO広報力向上委員会

- 「NPOのための広報スキルアップセミナー in 福岡 “伝えるコツを身につけよう” [定款A]
(共催：当センター、株式会社電通、特定非営利活動法人日本NPOセンター
協力：NPO広報力向上委員会、株式会社電通九州)
- ・2010年10月28日、電通九州福岡本社（中央区赤坂）11階ホールにて開催。
 - ・九州一円（鹿児島を除く）より、50名が参加。
 - ・2011年3月20日開催分は、東日本大震災により、災害分野のキーパーソンでもある県外講師（日比野氏）が登壇困難となり、延期を決定。
 - ・詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50682558.html

■「NPO夜学2010 ～NPO入門講座・はじめの一歩のために～」 [定款A]

- (主催：当センター、共催：福岡市NPO・ボランティア交流センター あすみん
後援：福岡県NPO・ボランティアセンター)
- ・2010年7月29日～8月12日、福岡市NPO・ボランティアセンター あすみんにて、計4回開催
 - ・詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50670174.html

■「NPO夜学2010 ～NPOリーダー編～」 (主催：当センター) [定款A]

- ・当センター含む県内9団体のリーダーの方々とともに、各団体の取り組み情報を持ち寄りながら、NPOの経営のあり方を探る勉強会
- ・2010年は、10/25、12/27（忘年会）の計2回実施。
- ・詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50682191.html

【通 年】

■「NPOヨモヤマ相談。」 [定款A]

- ・計3件対応（有料対応分／¥2,000 前年度比 -1件／NPOの組織づくり等）
- ・この他、個別相談に準ずる内容に関する対応状況 … 電話＝74件（前年度比 +24件）
メール＝241件（前年度比 +64件）

- 「くさのねインフォメーションルーム (くさのね- i)」 N P O 向け会議室時間貸サービス [定款 A]
 - ・ 3 回の利用 (用途: イベントの会合)

- 「N P O ・ I C T どんとこいプロジェクト」 (<http://npo-ict.net/>) [定款 D]
 - ・ 福岡県「ふくおか協働W e b」保守管理等 (受託)
 - ・ 福岡県「ふくおか生涯学習ひろば」開発・保守管理等 (受託)
 - ・ N P O と企業の協働で、N P O の I T 活用を支援!
 - ～N P O のための I T 支援プロジェクト「バックログコネクト」(株)ヌーラボと協働) ★

プロモーション ～社会的な啓発、提案、企画開発、広報～

- 「ふくおかの N P O を知る展 2010」 [定款 B]
 - (協力: 天神エフエム株式会社)
 - ・ 2010 年 4 月 10 日～18 日の間、福岡市中心部の商業施設「ソラリアプラザ」1 F 広場「ゼファ」にて、N P O 7 団体が出展
 - ・ 2008 年度に引き続き 2 回目
 - ・ 詳細: http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50650663.html

- 「子どものための児童館と N P O との協働プロジェクト」 [定款 B]
 - (主催: 日本 N P O センター、共催: (財) 児童健全育成推進財団、協賛: (財) 住友生命社会福祉事業団)
 - ・ 行政の縦割りを超えて地域の課題に主体的に取り組んできた N P O と、子どもの拠点として活動してきた児童館との連携によって、子どもが地域の課題に触れる機会を提供し、子どもたちと地域が共に気付き、学びあう環境を創出するためのプロジェクト。2007 年 5 月より始動。専用サイト <http://www.npo-dondoko.net/>
 - ・ これまで、下記の 5 地域で実施。
 - 新潟 (新潟 N P O 協会)、金沢 (いしかわ市民活動ネットワークセンター)、
 - 仙台 (せんだい・みやぎ N P O センター)・京都 (きょうと N P O センター)、
 - 福岡 (当センター)
 - ・ 風師児童館を核とした門司エリアの計 4 館、到津児童館を核とした小倉北エリアの計 4 館、菅生児童館を核とした小倉南エリアの計 3 館、小嶺児童館を核とした小嶺エリアの計 1 館 (いずれも北九州市) にて、プログラムを 2010 年 9 月～2011 年 3 月の間実施。

- 「5 丁目カフェ うさぎ」 [定款 B]
 - (主催: 当センター)
 - ・ 異分野の人たちが月に一回ゆったりと茶菓子をつまみながら語り交流できる場として 2007 年 7 月より開催。奇数月は当センターの事務所、偶数月は N P O の活動拠点で開催。
 - ・ 実施回数=12 回、参加者数=115 名 ※のべ人数
 - うち、特定非営利活動法人再生可能エネルギー推進市民フォーラム西日本 (R E P W) の自主事業「e c o カフェ」とのタイアップ企画を 2 回開催。

- 「組織の社会的責任 (S R) を考えるセミナー2010」 [定款 B]
 - (共催: 社会的責任向上のための N P O / N G O ネットワーク (N N ネット)、
 - 福岡市 N P O ・ ボランティア交流センター あずみん

協力：企業市民ネット九州（KIQ）

後援：福岡県NPO・ボランティアセンター）

- ・ 8月19日、福岡市NPO・ボランティアセンター あすみんにて開催
- ・ NPO、企業、行政等の関係者ら 30名が参加。
- ・ 詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50673234.html

■ 「行政・NPO・企業とのパートナーシップ研修」 [定款A]

（福岡県職員研修所および福岡県市町村職員研修所との協働／受託）

- ・ 事例研究編（7月、NPO・行政関係者による）、実践編（9月、NPO・企業・行政関係者による）の2つのプログラムにて実施。
- ・ 詳細

[事例研究編（7月13～14日実施／1日目の様子）]

http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50667702.html

[実践編（9月21-22日実施・1日目の様子）]

http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50677887.html

■ 「北九州市協働コーディネーターのあり方研究業務」 ★ [定款C]

（北九州市との協働／受託）

- ・ マルチステークホルダー（北九州市域で活動する各セクターのキーパーソン計15名）の参画を得ながら、北九州市における協働の取り組みの現状と課題を、2011年2月中に3回のワークショップで討議。ここから浮き彫りになった望ましい「協働コーディネーター」像を提言。
- ・ 併せて、市役所職員約250名を対象に、協働に関する意識調査を、記入式アンケートで実施。

【通 年】

■ 「佐賀市協働ステップアップ事業に関するコーディネーション委託業務」 [定款C]

（佐賀市との協働／受託）

- ・ 佐賀市の協働の実態を検証し、施策をブラッシュアップするためのプロジェクト。2007年5月より始動。
- ・ 活動内容

【2007年度実績】

実態調査（アンケート＋ヒアリング）、トップ研修（三役含む）、協働に関するNPOおよび行政双方からの相談対応、「佐賀市協働情熱チーム」の編成＋特訓（研修）、「佐賀市協働出会いフェスタ」の開催

↓

【2008年度実績】

実態調査（アンケート＋ヒアリング）、08年10月より「協働相談会」（予約制の個別相談サービス）を開設、「佐賀市協働出会いフェスタ」の開催（計3回／事例発表と交流）、市職員対象の「佐賀市協働情熱チーム BootCamp!」（11月）およびNPO&市職員対象の「佐賀市の協働を進めるトレーニング研修 “協働劇場”」（09年1月）（協働推進に係る人材育成）

↓

【2009年度実績】

実態調査（アンケート＋ヒアリング／47回＝行政担当部署のべ42、

市民活動団体 5、財団法人 1、企業 1)、「協働相談会」(08 年 10 月に開設した予約制の個別相談サービス/2009 年度中は 5 件対応)、「佐賀市協働出合いフェスタ」の開催(計 4 回/事例発表とセクターを超えた交流の機会として/累計 8 回)、冊子「佐賀市協働力本」の作成・発行



【2010 年度実績】

佐賀市内で活動する N P O 306 団体を対象に、協働のニーズや課題等を問うアンケート調査および 7 団体の訪問調査を行い、佐賀市との協働の現況や課題についてキャッチした。この内容の一部を、2011 年 4 月付の市報に事例紹介として掲載した。並行して、折々で、当事業の担当課(市民活動推進課)とも、適宜、協働の施策のあり方等について助言や意見交換を図っている。

■企業からの寄贈品のコーディネーション「つこーちゃん？」 [定款 B]

- ・企業からの物品類の寄贈依頼案件について、常設の窓口として、N P O・企業それぞれを対象に、一定の手続の下、コーディネート。
- ・大手企業の他、地場中小企業からも協力あり。
- ・専用サイト <http://www.npomono.info/>

■各セクターの有志による研究会活動への参画 [定款 B]

・「企業市民ネット九州(通称: K I Q / きっく)」

企業の社会貢献担当者ないし関心者の有志が主体で、08 年 1 月より始動。月例ペースで勉強会を開催、県内の企業 6 社・11 名が参加。当センターは事務局として参画。今年度はオープンな活動を図るべく、「組織の社会的責任(S R)を考えるセミナー 2010」(前述)の他、2011 年 1 月 21 日に「The 協働トークショー」を開催。50 名が参加。3 月に開催予定としていた「N P O × 企業 お見合いショー “～新たな出会い、ここから始まる!～” は、東日本大震災の影響を勘案し、延期を決定。

詳細: <http://www.npo-an.com/contents/activities.html#KIQ>

・「パートナーシップ研究会(通称: は〜研)」

福岡県および佐賀県の基礎的自治体(市町村レベル)の市民活動支援や協働を志す行政職員有志による勉強会活動。08 年 1 月より始動。当センターは事務局として参画。議会期など繁忙期を除き、一定のテーマに基づいて情報を持ち寄り、意見交換を行い、終了後は懇親会を行い、ネットワークづくりを図る。計 13 自治体 17 名が参画し、2010 年度中は、第 9 回(8/10)、第 10 回(10/15)、第 11 回(12/22)の計 3 回活動。

詳細: <http://www.npo-an.com/contents/activities/par-ken2010.pdf>

■全国ネットワーク関連 [定款 D]

▼「N P O / N G O に関する税・法人制度改革連絡会」への参画

[会合参加状況]

5/28 N P O / N G O に関する税・法人制度改革連絡会 総会 (古賀)

2011/2/15 新寄付税制 & N P O 法改正を求める 2・15 緊急院内集会 (吉富)

[福岡での取り組み]

「N P O 法・税制改正の動きをキャッチしよう ～新政権での追い風は…?～」

同連絡会との地域学習会として、2010年7月25日、福岡市赤煉瓦文化館にて開催
福岡県内のNPO関係者や行政のNPO担当課の他、佐賀県・大分県・長崎県より
NPO関係者や行政のNPO担当課等、20名が参加。

詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50669449.html

▼「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク」への参画

[会合参加状況]

- 5/29 社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク(NNネット)総会 (古賀)
- 4/19 円卓会議 WG共有会議 (古賀)
- 5/12 安全・安心で持続可能な未来に向けた社会的責任に関する円卓会議(旧名)
総会・総合戦略部会合同会議 (古賀)
- 7/27 社会的責任に関する円卓会議 運営委員会 (古賀)
- 10/19 社会的責任に関する円卓会議 協働PJ・WG進捗共有会議(古賀、吉富)
- 10/19 社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク(NNネット)拡大幹事会 (古賀)
- 10/21 社会的責任に関する円卓会議 総合戦略部会・運営委員会 合同会議(古賀)
- 11/8 社会的責任に関する円卓会議 協働PJ実行委員会 (古賀)
- 12/3 社会的責任に関する円卓会議 協働PJ実行委員会 (古賀)
- 12/17 社会的責任に関する円卓会議 ワーキンググループ会議 (古賀)
- 12/22 社会的責任に関する円卓会議 協働PJ実行委員会 (古賀)
- 12/24 社会的責任に関する円卓会議 総合戦略部会・運営委員会合同会議(古賀)
- 2011/1/6 社会的責任に関する円卓会議 協働PJ実行委員会 (古賀)
- 1/20 社会的責任に関する円卓会議 運営委員会 (古賀)
- 2/4 社会的責任に関する円卓会議 総合戦略部会・運営委員会 合同会議(古賀)
- 2/18 地域円卓会議 in 茨城 2011 (古賀)
- 2/22-23 社会的責任に関する円卓会議 協働PJ”消費者・市民教育モデル事業”(古賀)

[福岡での取り組み]

- 8/19 「組織の社会的責任(SR)を考えるセミナー2010」を開催。(6ページ参照)

▼「NPO法人会計基準策定プロジェクト」への参画

[会合参加状況]

- 7/20 第8回NPO法人会計基準策定委員会 合同会議 (吉富)
- 7/20 NPO法人会計基準発表イベント (吉富)
- 10/19 NPO法人会計基準協議会第一回世話団体会 (吉富)

[福岡での取り組み]

シンポジウム「みんなで使おう!NPO法人会計基準」

特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワーク主催で、2010年
9月11日、九州北部税理士会館にて開催。複数機関・組織が後援等で参画。
当センターは、NPOながさき・NPOくまもと・他ボランティアの皆様
とともに特別協力。

詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50676549.html

▼「新しい公共支援事業を考えるNPO支援ネットワーク」への参画

[会合参加状況]

- 12/17 第一回運営委員会 (古賀)
- 12/17 緊急フォーラム・新しい公共支援事業のあり方を考える集会 (古賀)

[福岡での取り組み]

「新しい公共支援事業」第一回 九州ブロック 情報交換会

同ネットワークに参加する九州・沖縄エリアのNPO支援組織有志で呼びかけし、2011年2月24日、福岡市にて開催。(会場提供：福岡県NPO・ボランティアセンター) 内閣府 久保田企画官、日本NPOセンター 田尻理事・事務局長も同席。

詳細：http://blog.livedoor.jp/npo_an/archives/50783614.html

～その他(各種会合等)～

- ・日本NPOセンター 通常総会 (5/28、古賀)
- ・民間NPO支援センター・将来を展望する会(CEOミーティング)
(7/20-21・10/20-21 吉富、11/24 古賀)
- ・エクセレントNPOを聞く会 (10/21、古賀・吉富/途中交代)
- ・市民セクター全国会議 2010 (11/22、古賀)
- ・NPO支援センターと企業の社会貢献活動担当者懇談会 (11/24、古賀)
- ・会員管理ソフトに関する意見交換会 (11/24、古賀)
- ・Microsoft Citizenship Day 2010 (12/2、吉富)

■東日本大震災の被災地支援に関わる活動 [定款D]

- ・情報活動として、以下2種類の情報媒体を運用中。
 - ツイッター → <http://twilog.org/fnpoc> (まとめ読み可能/随時更新中)
 - ブログ → <http://j.mp/fzHOMS> (まとめ読み可能)
- ・募金活動として、被災地に関わるNPO活動の支援につながる募金プログラムの広報PR面での支援を実施中。
 - 詳細：“もうひとつの、「私たちにできること」” <http://j.mp/eYK0Gd>

■講師派遣事業 * 2010.4月～2011.3月実施分/原則として古賀桃子で担当 [定款A]

福岡県市町村職員研修所 一般職員二部研修 講師 (通年)
分権時代の自治体のあり方、政策能力&コミュニケーション能力の向上
福岡県職員研修所・福岡県市町村職員研修所 合同研修
NPO・企業・行政パートナーシップ研修 入門編、実践編 講師 (2回)
中間市(福岡県) 協働に関する職員研修・初級編 講師 (8回)
筑紫野市生涯学習センター 研修会 講師
北九州市 生涯学習センター 講師
Panasonic NPO サポートファンド 組織基盤強化プログラム ワークショップ 講師
大分県 建設技術センター 中堅技術職職員 ワークショップ ファシリテーター研修 講師
WeLove天神協議会 「天神おもてなし学校」 ゲスト
大分県ボランティア・市民活動センター ボランティアコーディネータ研修 基本編・応用編 講師
文部科学省 平成22年度社会教育主事講習 講師
香川県 職員研修 講師
香川県 NPO向け研修 講師
金沢市 職員(課長補佐級)研修 講師
島根県自治研修所 中堅職員研修 講師
大分県 「働く女性等のためのステップアップ支援講座」 講師
(社)日本青年会議所九州地区協議会 福岡ブロック協議会 コンペ審査委員
宇佐市NPO連絡協議会(大分県) 「NPO協働推進のためのスキルアップ研修」 講師
長崎県「事業協働化研究会」(提案公募型事業構想ワークショップ) 進行補助(講師：日本NPOセンター田尻氏)
とす市民活動センター市民活動応援講座 講師
島根県自治研修所 新規採用職員研修 講師
TOTO株式会社 ステークホルダーダイアログ コーディネーター

福岡県職員研修所 政策課題研修 “四王寺塾” コメンテーター (中間発表会)
株式会社ヌーラボ 「コラボレーション・カンファレンス 2010」 分科会 ゲストスピーカー
中間市 (福岡県) 協働に関する職員研修 初級編・中級編 講師
シニアネット光 (山口県光市) 団体活動スキルアップ講座 講師
独立行政法人福祉医療機構 H.22 年度社会福祉振興助成事業 事業報告会 講師
西日本高速道路株式会社 (NEXCO西日本) 社内講演会 講師
福岡県 青少年アンビシャス運動 参加団体 研修会
大分県ボランティア・市民活動センター 福祉ボランティアリーダー養成講座 講師
宮崎市民活動センター 市民活動講座 講師
IBMビジネスパートナー会&九州IBMユーザー研究会 共催 女性セミナー 講師
FSL (Fukuoka Scholar&Lawyer/県内学生と弁護士の勉強会) ファシリテーター講座 講師
山口県社会福祉協議会 企業関係者と市町村協 情報交換会 進行役 ※黒岩理事が担当
ふるさと島根定住財団 活動への理解と共感の輪を広げるプレゼン講座 講師
大分県ボランティア・市民活動センター ボランティアリーダー研修 講師
福岡県市町村職員研修所 政策課題研修 “四王寺塾” コメンテーター (最終報告会)
北九州市 「協働推進コーディネーターのあり方研究会」 ファシリテーター (3回)
大分県 「NPOと企業と行政の協働ひろば」 ファシリテーター
古賀市 「家庭教育支援者養成研修」 講師
地域づくりネットワーク福岡県協議会 研修会 講師
飯塚市 「協働の街づくりセミナー」 講師
福岡県NPO・ボランティアセンター 「NPOと県の協働面談会」 コーディネーター
八幡西区ボランティア連絡協議会 「ボランティアの広げ方・つなげ方」
佐世保市市民活動推進室&佐世保市社協 「NPO支援施設のあり方を考える意見交換会」 ファシリテーター
佐世保市 「NPO研修”この春 ステップアップ!~改めて『組織』について考えよう~」 講師
しまね子どもセンター 「子育て子育て支援ネットワーク つながるネ!ット 全県交流会」 講師
長崎県 「企画力&プレゼン力講座」 講師 (3地域)
つやまNPO支援センター 「NPOと企業との協働に関する研修会」 講師

■執筆等 [定款A]

九州労働金庫「夢ろうきん」連載”教えて!NPO”(古賀にて担当、2010年5・6月号完結)

その他

■ITによる情報発信関連の取り組み状況 [定款D]

①ホームページ [NPO庵]

- ・7,222 訪問、12,590 ページビュー (10/04/01~11/03/31、一日あたり平均 20)
- ・事務局日記ブログ「NPO庵ノ嘶」でも日々の活動を発信中
(05年11月~、http://blog.livedoor.jp/npo_an/)

②メルマガ [NPO庵だより]

- ・2010年度中に計23号を配信 (11/03/31現在 vol.137)
- ・配信登録者数 2596名 (11/05/24現在、前年比 +408名)

③情報提供用ML [古今東西NPO情報]

- ・04年10月より始動、2010年度中に計66通を配信 (11/03/31現在)
- ・配信登録者数 262名 (11/05/24現在、前年比 +26名)
- ・NPO・自治体・企業などの、社会貢献分野に係る各地の最新トピックを随時配信
- ・専用ブログ「古今東西NPO情報」でも、メール配信と同時に発信中
(05年12月~、http://blog.livedoor.jp/npo_news/)

④ツイッター [アカウント:fnpoc (<http://twilog.org/fnpoc> /まとめ読み可能)]

- ・情報発信やコミュニケーションに活用。
- ・3/11の東日本大震災以降、震災に係る情報活動にも活用。

■問合せ等への対応状況 ※前述の相談業務 および 下記のマスメディアの対応件数を除く。

- ①電話 計 884 件 (10/04/01～11/03/31、前年比 +230 件)
 - ②メール 計 121 件 (10/04/01～11/03/31、前年比 + 76 件)
 - ③来訪等 計 214 件 (10/04/01～11/03/31、前年比 + 34 件)
- 合計 1219 件 (前年比 +34 件)

■メディア対応状況

- ①取材関係
 - ・新聞社より随時 (西日本・朝日・読売・毎日各局部)
 - ・電話取材、来訪 計 12 件 (10/04/01～11/03/31、前年度比 +8 件)
- ②記事掲載等
 - ・新聞 (イベント案内記事・コメント等、適宜)

■事務局での活動

- ニューズレター「みみたぶ」月刊 (07 年 8 月～)
- 月例ボランティア参加プログラム「ぼらタイム」(ご常連 3 名の他、企業からも受入) [定款 B]
- 「雑草 C U P ボウリング大会」開催 (事務局を担当、第 6 回 = 10/09/17) [定款 B]

【参 考】委員・役員等

古賀桃子...担当分

- ・ N P O 関係
 - 特定非営利活動法人 M Y P 理事
 - 特定非営利活動法人しょうがい生活支援の会すみか 理事
 - 特定非営利活動法人 N P O 博多まちづくり 理事
 - アートサポートふくおか 監事
 - 福岡ライフセービングクラブ 監査役
 - N P O さが 監事
- ・ 行政関係
 - 2009 年度～ 福岡県「福岡県青年の翼実行委員会」委員
 - 2010 年度～ 福岡県「N P O ・ボランティアと企業、行政との協働実践会議」委員
 - 福岡県「共助社会づくり事業運営委員会」委員
 - 福岡県「森林環境税事業評価委員会」委員
 - 2010 年度～ 岡山県備中県民局「協働事業審査会」委員
 - 2010 年度～ 福岡市「都市景観審議会」委員
 - 2008 年度～ 佐賀市「市民活動プラザ運営委員会」委員
 - 2010 年度 佐賀市「市民活動プラザ運営仕様策定会議」委員
 - 2009 年度～ 春日市「春日市男女共同参画審議会」委員
 - 2010 年度 飯塚市「指定管理者評価委員会」委員
 - 2010 年度～ 嘉麻市「自治推進委員会」委員 (自治基本条例関連)
- ・ その他 (マルチステークホルダープロセスでの会議体)
 - 2009 年度～ 「社会的責任に関する円卓会議」総合戦略部会委員
 - (「社会的責任向上のための N P O / N G O ネットワーク」代表協議者として)

吉富まゆみ...担当分

- ・ 行政関係
 - 2009 年度～ 鳥栖市「市民活動支援補助金制度」審査委員